



後援会会報

第89号



横浜創英中学・高等学校 校長
工藤 勇一
(くどう ゆういち)

略歴

- 学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校 校長 (2020年4月から現職)
- 東京理科大学理学部応用数学科卒業、公立学校教員、東京都教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長、千代田区立麹町中学校校長 (2014年4月~2020年3月)
- 内閣官房 教育再生実行会議委員 (2018年8月~2021年8月)、内閣府 規制改革推進会議専門委員 (2021年8月~)
- 経済産業省 産業構造審議会臨時委員 (2021年6月~)

主な著書

- 『考える。動く。自由になる。15歳からの人生戦略』 [実務教育出版 / ISBN : 978-4-7889-0311]
- 『改革のカリスマ直伝! 15歳からのリーダー養成講座』 [幻冬舎 / ISBN : 978-4-344-04022-9]
- 『きみを強くする50のことば これからの未来、どう考えて、どう生きていく?』 [かんき出版 / ISBN : 978-4-7612-7498-6]
- 『最新の脳研究でわかった! 自律する子の育て方 (SB新書)』 [SBクリエイティブ / ISBN : 978-4-8156-0711-1]

横浜創英の新しいカリキュラムが日本の教育を変えていく

横浜創英中学・高等学校 校長補佐 **山本 崇雄**



私は、25年間東京都の公立中学、高校で英語教師として教壇に立ち、2019年からは横浜創英で教育アドバイザーとして、昨年度からは校長補佐としてお世話になっております。

これまでの教員人生の中で、どの学校でも共通して実感していることがあります。それは、子どもたちの学び方は多様で、一人ひとりが持つ可能性の素晴らしさです。言葉を使って学ぶのが得意な子、絵や図形で理解する子、数字を有効に使う子、音楽や体を使って覚える子、人との関わりの中で理解を深めたり、逆に一人で黙々と取り組む子、ハーバード大学の心理学者のガードナーはこれらを8つに分類し、マルチ能力 (multiple intelligence) と呼んでいます。さらに、子どもたちの学びの時計 (理解する時間) のスピードも直感的に理解する子、効率的に学ぶ子、時に遠回りしながらじっくり学ぶ子...と様々です。

「意欲を持って粘り強く取り組む」「新しい発想をする」「周りの人と円滑なコミュニケーションをとる」といった「非認知能力」も重視され、これらを重視したAOや総合型選抜の割合が国公立大学で50%を超えました。

このような社会や入試の変化を考えると、学校ではどのような教育が求められるのでしょうか。横浜創英では、これからの社会に対応した教育を実践するための新たなカリキュラムを作っていくプロジェクトチームが昨年度発足しました。そこでは、以下の3点を各教科で検討し、議論を深めています。

- 1 自由選択制の大幅な拡大
- 2 無学年制 (学年やクラスの枠にとらわれない)
- 3 教科書を順番通りにやらない

こう書いてみると当たり前のことだと感じられると思いますが、これまでの学校教育では、これらの違いよりも効率性を大切にしてきました。テストの点数を重視し、全員で同じことを同じ方法で進めていく授業。確かに人口が増加し、大量生産、大量消費時代には効率性が大切だったのは事実です。しかし、社会は大きく変わりました。Chat GPTといったAIの進化は止まりません。もはや、答えが一つで、既存の知識を活用する問題は人間よりAIの方が優れています。

例えば、海外の経験があり、英語が堪能な中学1年生が、1年生レベルの教科書に合わせて学ぶ意味はありません。この子が高校生と一緒に授業を受けたり、英語の時間に別の教科に取り組める。逆に、苦手な科目は下の学年の内容を何度でもやり直せる。そのために、学年の枠を取り払い、自由選択制を拡大し、教科書の教え方を変えていく。こんなイメージです。

これまでの学校教育では、これらの違いよりも効率性を大切にしてきました。テストの点数を重視し、全員で同じことを同じ方法で進めていく授業。確かに人口が増加し、大量生産、大量消費時代には効率性が大切だったのは事実です。しかし、社会は大きく変わりました。Chat GPTといったAIの進化は止まりません。もはや、答えが一つで、既存の知識を活用する問題は人間よりAIの方が優れています。これに合わせて大学入試も大きく変化しています。偏差値を始め、テストで測れる「認知能力」以上に、「目標を決めて取り組

建学の精神である「考えて行動できる人」の育成を目指し、全ての子どもたちが変化の激しい社会を生き抜く力を育てるカリキュラムになるでしょう。校長の工藤勇一はこのカリキュラムを公立学校を含め日本の学校に横展開できるモデルとしたいと考えています。このカリキュラムの実現に向け、横浜創英の挑戦が始まります。後援会の皆様には、ぜひ注目していただきながら、暖かいご支援をいただけたら幸いです。

前の時代に戻るのではなく先の時代に進むために『考えて行動をする』時

横浜創英中学・高等学校後援会 会長 **飯野 博勝**



平素より後援会活動にご理解とご協力いただき、厚く御礼申し上げます。この数年間の非連続的な出来事が収まりつつある中で、かつての日常を取り戻す流れが加速しております。その間も、今までのように、後援会が活動

は、繰り返す (ローマの歴史家クルチウス・ルーフスの言葉) のため、この数年間で得た経験を先の時代で活かすため、今後にも常に『考えて行動をする』が大事である。と考えております。結としましては、後援会は、昨年度に引き続き、古き良き伝統の継承をしつつも、後援会の目的に沿い、学校教職員の皆様や生徒会と連携し、臨機応変に対応できるように、先の時代に進むための活動をして参ります。

できているのは、在校生の保護者の皆様からの後援があり、そして、学校教職員の皆様のご理解とご協力があるからこそと感じております。心より感謝申し上げます。収まりつつある中で、忘れてはいけない言葉としては、『歴史

本誌をご覧の皆様には、今後とも後援会活動にご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

高校1学年

高校1学年主任挨拶

学年主任
相賀 亮一

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

449名の新たな仲間を迎えられたことを、大変喜ばしく思います。これから3年間、何卒よろしくお願い申し上げます。さて、我々高校1年生の教員団は、皆さんが安心して失敗できる安心で安全な環境づくりに努めます。ですから、失敗を恐れず、どんどん新しいことにチャレンジしてみてください!「10回挑戦して、1つうまくいけばいい!」そのくらいの気持ちでいいと思います。心から応援しています。



7	8	9	10	所	所	所	所	所	後	1	2	3	主	副	11	4	5	6	前
組	組	組	組	属	属	属	属	属	列	組	組	組	任	任	組	組	組	組	列
河野	飯尾	福田	相川	小松	宮澤	中田	石原	雪松		中村	榎本	高橋	相賀	田原	渡辺	市川	伊藤		
麻里	奨	果実	隆	紀江	崇史	海	徳子	淳一		遥	梓帆	英樹	亮一	加奈子	雄太	浩司	美紗都		
子		(保健	(理	(数	(地歴	(理	(国	(英		(国	(地歴	(数	(地歴	(保健	(英	(数	(英		
(英	(国	体育)	科)	学)	公民)	科)	語)	語)		語)	公民)	学)	公民)	体育)	語)	学)	語)		

高校2学年

高校2学年主任挨拶

学年主任
林 彩子

進級おめでとうございます。中堅学年として新たな1年がスタートしました。

1年次に比べ、集団の中心となって動く機会が増えるとともに、自己の進路について考え始める時期でもあります。成功や失敗の経験を重ね成長する中で、一人ひとりが自身の可能性を広げられるよう、それぞれの選択をサポートしていきたいと思います。安心してチャレンジできる環境を整えられるよう、教員一同尽力してまいりますので、保護者の皆様にもお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。



所	7	8	10	11	12	所	所	所	所	所	後	1	2	3	主	副	9	4	5	6	前
属	組	組	組	組	組	属	属	属	属	属	列	組	組	組	任	任	組	組	組	組	列
荒井	奈良	横山	北田	井上	落合	三島	山本	中井	松岡	早川		柴山	濱田	元木	林	横井	山本	田村	前矢		
ミナ	宗則	卓哉	八千代	忠道	未紀子	恭司	響子	美裕	徹	保宏		秀太	まりこ	直弘	彩子	秀郎	匡昭	奈穂美	大地		
子	(情	(数	(国	(音	(数	(情	(英	(理	(保健	(数		(地歴	(地歴	(数	(英	(理	(国	(英	(英		
(家	報)	学)	語)	楽)	学)	報)	語)	科)	体育)	学)		公民)	公民)	学)	語)	科)	語)	語)	語)		

高校3学年

高校3学年主任挨拶

学年主任
高橋 要一

進級おめでとうございます。高校生活最後の1年がスタートしました。

今年は、生徒それぞれが自分の進路を決定していく1年となります。一人ひとりが自律し充実した学校生活を送り、達成感をもって卒業の日を迎えることができるよう、学年団一同尽力してまいりますので、保護者の皆様にもお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。



所 属	所 属	7 組	8 組	所 属	所 属	後 列	副 主 任 組	1 組	2 組	3 組	主 任	4 組	5 組	6 組	前 列
小池 礼一 (保健体育)	小野崎真樹 (数学)	下妻 杏子 (数学)	堀越 徹 (英語)	高村恵理子 (国語)	石橋 智晴 (地歴公民)		坂本 志織 (国語)	安達 祐介 (数学)	阿由葉祐希 (英語)	高橋 要一 (数学)	落合 瞳 (国語)	栗田 優 (理科)	猪熊 晋平 (英語)		

中 学

中学主任挨拶

中学主任
大森 慶子

中学1年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。本科コース70名、サイエンスコース70名、合計140名の新入生をお預かりいたしました。そして中学全体では343名となり新年度をスタートいたしました。

中学生は心身ともに大きく成長します。この多感な時期に、様々な出会いや経験を通じて自己を確立し、成長していくことができるような環境を整えていきたいと思っております。時には失敗することもあるかと思いますが、失敗から学び更に成長してけるよう、教員一同支援していきたいと考えております。保護者の皆様にも、お子様たちの思いや成長を見守り、応援していただけると幸いです。今年度もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



3 年 担 任	3 年 担 任	3 年 担 任	3 年 担 任	3 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	2 年 担 任	後 列	1 年 担 任	1 年 担 任	1 年 担 任	1 年 担 任	中 学 主 任	1 年 担 任	1 年 担 任	1 年 担 任	1 年 担 任	前 列
粕谷 憲義 (数学)	田中 将貴 (英語)	岩間 智哉 (社会)	津田 真耶 (社会)	藤田磨里子 (英語)	若尾 希美 (英語)	山田 明子 (国語)	松口 良也 (保健体育)	猪又 滉史 (理科)	郷 夏史 (理科)	鳥海 晴生 (国語)	高橋 博光 (保健体育)		前川 智美 (国語)	黒田ひなの (数学)	城戸 勇人 (理科)	千葉 哲也 (英語)	大森 慶子 (社会)	井元 秀哉 (社会)	山本 直宏 (英語)	松下 将人 (理科)	山口 創 (保健体育)	



教頭
稲垣 勝二



教頭
坂口 きくえ



校長補佐
山本 崇雄



副校長
本間 朋弘



事務室職員

授業以外でおこまりの方はご相談ください！



松本 茉愛 本間 舞 千田 和代

養護教諭

養護教諭は3人が交代で毎日2人勤務をして、みなさんの学校生活をサポートしていきます。



山川 茜

図書館司書教諭

メディアセンターは平日11:00から18:10まで開館しています。放課後の勉強はもちろん、ほっと一息つきたいときにも是非ご来館ください。



佐藤 恵子 普川 くみ子

スクールカウンセラー

皆様、はじめまして。生徒たちの大切な中高6年間を相談室から応援していきます。よろしくお願い致します。

【セミナー報告】

5月20日(土)に『認定NPO法人 サービスグラント 代表理事 嵯峨 様』を講師にお招きし、企画委員会と広報委員会の合同で、『**プロボノセミナー：学校×プロボノ**』を開催致しました。

プロボノとは、職業上のスキルや経験を活かして取り組む社会貢献活動を指します。後援会として、これを学校の教育活動にも活用できるのではないかと考えて、今回のセミナーを企画しました。



後半には、グループワークも交え、「学校での困り事、生徒たちの困り事を、後援会として、どうやって支援していけるか」について、①自分達ができる事、②生徒たちがして欲しいであろう事…を、グループ毎に話し合い、意見交換を行いました。

①自分達（保護者）が、できる事

職業経験を生かして、

- ・ハワイ観光局の経験あり
- ・医療、介護、チャイルドマインダー
- ・パソコン得意、ICT 支援員
- ・イラストレーター（ソフト）使えます

趣味を生かして、

- ・ファッション、古着コーデ
- ・サーフィン、スキー、ドライブ

人生経験を生かして、

- ・人とのコミュニケーション能力
- ・子育て経験を生かした共感



②生徒たちが、して欲しいであろう事

部活動のサポート、活動アビールの場の提供、待ち時間の有効活用など

自習室、大学生チューターによる学習サポート

思春期の栄養講座、お弁当レシピ（部活動、ダイエット、必要な栄養素）

キャリア支援、

- ・社会のトップランナーの授業や講演
- ・職場体験の橋渡し

生徒たちの要望の聞き取りや、吸い上げるシステム作りが必要では…

本年度の後援会活動において、生徒たちの求める物を拾いあげながら、後援会として支援の方法を作り上げたいと思っています。

部活動トピックス

【ザよこはまパレード出演！《ダンス部》】

本校のダンス部が、ザよこはまパレード（GW 5月3日開催）に出演しました。

主催者サイドとして、横断幕と旗を持ってパレードの先頭を行進、また、オープニングセレモニーでも、鮮やかなパフォーマンスを披露しました。



委員はいつでも募集中です！

「横浜創英中学・高等学校後援会」では、「企画委員会」「広報委員会」の2つの委員会でそれぞれ活動しています。

これからの後援会活動を一緒に盛り上げていきませんか？

在校生の保護者の方であれば、いつでも大歓迎。無理のない範囲でご参加いただけます。

まずは、右のQRコード（Googleフォームにリンク）から、ご連絡ください。

QRコードの「クリック」
または、「読み込み」でリンク！



編集後記

- ・今年度もツムギノ、ホームページへの配信にて、**年3回の広報誌発行**を予定しております。
- ・保護者の皆様をはじめ、より多くの方に学校行事や、**学校内の雰囲気**を楽しんでいただける会報誌をお届けしたいと思います。
- ・部活動トピックスに、他の部活の活躍も載せていきたいです。皆様からの情報を、お待ちしております。